

非認知能力育成を目指した「朝の会」「帰りの会」の具体例

後期ブロック(8年・9年)編

1. 「朝の会」について

朝の会は、一日の始まりに自分の目標を明確にし、主体的に行動する意識を高める時間です。社会的話題を共有しながら考えを深め、批判的思考力や共感性を育てます。自分の感情を整え、挑戦への意欲をもって学習へ向かう力を養います。

- | | |
|--------------|---|
| ① あいさつ・心の準備 | ※ 自主的にあいさつを交わし、気持ちを学びモードに切り替えます。自分でリズムを整える力（セルフコントロール）を養い、落ち着いた始まりをつくります。 |
| ② 今日のテーマ共有 | ※ 学級や個人の課題を短く共有し、目的意識を高めます。自分の行動を意図的に位置づけることで、メタ認知力と意欲が高まり、主体的な学びにつながります。 |
| ③ ニュース・話題交流 | ※ 社会・学校の出来事を取り上げ、考えを語り合います。多様な意見を聞く中で思考が深まり、共感的理解と対話的な姿勢が育ちます。 |
| ④ 今日の役割・当番確認 | ※ 一人一人の責任や役割を自覚して行動する姿を確認します。協働意識や社会的責任感が育ち、学級全体の連帯感が強まります。 |
| ⑤ 教師のメッセージ | ※ 教師が一日の意義を語り、挑戦する勇気を引き出します。前向きなエネルギーを高め、意欲・レジリエンス・自己効力感を育てます。 |

2. 「帰りの会」について

帰りの会は、一日の経験を振り返り、自分の成長を自覚する時間です。努力や成果を言語化することでメタ認知力を高め、仲間への感謝を通して共感性と信頼を育てます。学びを次の日につなげ、レジリエンスと意欲を高める大切な時間です。

- | | |
|-----------------|--|
| ① 一日のふり返り共有 | ※ 一日の活動を振り返り、成果と課題を言葉にします。自分の考えを整理することで、思考の柔軟性と自己改善の意識が育ちます。 |
| ② 感謝・称賛のメッセージ交換 | ※ 互いの頑張りや支え合いに感謝を伝えます。言葉の力で他者理解が深まり、共感力と協働性が強まります。 |
| ③ 自己評価・記録 | ※ 1日の学びや心の変化を記録に残します。書くことで思考が整理され、メタ認知力と自己肯定感が高まります。 |
| ④ 明日への展望トーク | ※ 翌日や今後の課題について前向きに意見を交わします。挑戦への意欲を高め、意志ある行動につながります。 |
| ⑤ 教師のまとめと励まし | ※ 努力を認め、個々に温かい言葉をかけます。安心して自分を振り返る中で、レジリエンスと自己効力感が深まります。 |